

# べつぴ 市議会だより

No.51 平成13年8月1日

編集 市議会だより編集委員会

発行 別府市議会

住所 ☎ 874-8511

別府市上野口町1-15

☎ 0977-21-1111



暑中お見舞い  
申し上げます

由布川峡谷

## 「市長専決処分条例の一部改正について」など可決

6月定例会は、6月11日から22日までの12日間の日程で開かれました。

市長専決処分条例の一部改正についてや別府市営住宅の設置及び管理に関する条例の一部改正について、さらに平成13年度一般会計及び各特別会計の補正予算など市長提出議案23件の審議が行われ、採決の結果、すべて原案のとおり可決、承認及び同意されました。

また、議員提出議案7件のうち2件の意見書が原案のとおり可決されました。

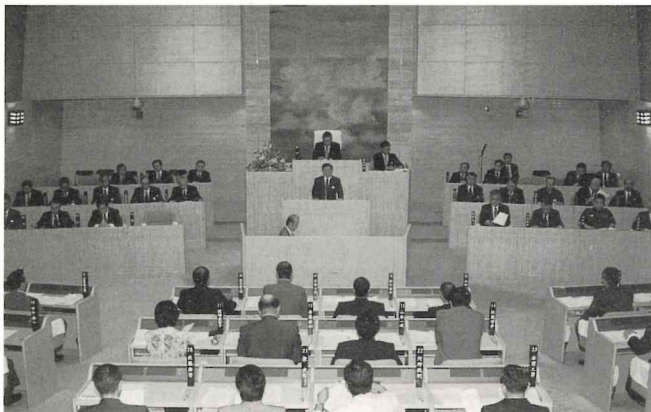
### 主な内容

主な議決 ……P2~3

議案質疑 ……P4

一般質問 ……P5~7

その他 ……P8



6月 定例議会風景

# 主な議決

六月定例会では、補正予算や条例案件など十九件が上程され、市長の提案説明に対する質疑の後、所管の常任・特別委員会へ付託されました。

これらの議案は、最終日に、所管の委員長より審査の経過と結果について報告がなされ、すべて原案のとおり可決されました。

最終日に、市長から四件の人事案件が提案され、原案のとおり同意されました。

議決された主な内容については、次のとおりです。

## 補正予算

◎平成十三年度一般会計及び各特別会計補正予算

(原案可決)

今回の補正額は、一億九千五百五十万円で、当初予算と合わせた総額は四百億四千五百五十万円となりました。

主な補正内容は、総務費ではコミュニティ助成事業により、地域活動を助成するための経費及び観光客等に携帯電話によるモバイル版行政・観光情報を提供するための経費を計

上している。

農林水産費では、亀川漁港等の漁業環境を整備するための経費を計上。

観光費では、NHKが募集した「二十一世紀に残したい日本の風景」の投票の結果、全国第二位となった「別府の湯けむり」の観光パネルを作成し、関西汽船の船内に設置することにより、別府観光の振興を図るための経費を計上している。

土木費では、法定外公共物の譲渡申請に要する経費、松原公園を整備するための経費の追加額及び機構改革に伴い総合体育館の予算を組み替えるため等の経費を計上している。

教育費では、多くの市民に親しまれてきた「別府球場」のお別れイベント開催に要する経費、実相寺サッカー場の改修に要する経費及びスポーツ観光を推進するに当たり各種のスポーツイベントを誘致するための経費を計上している。

## 条例の一部改正

◎市長専決処分条例の一部改正について

(原案可決)

地方自治法第百八十条第一項の規定により市長において専決処分する

## 六月定例会

### 会期の経過

|      |                                         |
|------|-----------------------------------------|
| 八日   | 議会運営委員会                                 |
| 十一日  | 本会議<br>(議案上程、提案理由の説明)                   |
| 十三日  | 本会議 (議案質疑)<br>議会運営委員会                   |
| 十四日  | 本会議 (一般質問)                              |
| 十五日  | 本会議 (一般質問)<br>議会運営委員会                   |
| 十八日  | 本会議 (一般質問)<br>議会編集委員会                   |
| 十九日  | 各常任委員会<br>特別委員会                         |
| 二十二日 | 議会運営委員会<br>本会議 (上程中の全議案に対する委員長報告、討論、表決) |

ことができる軽易な事項につき、損害賠償の額並びに和解及び調停に係る目的物の価格を引き上げるとともに、市営住宅等の訴えの提起等を専決処分事項とするため、条例を改正しようとするものです。

◎別府市営住宅の設置及び管理に関する条例の一部改正について

(原案可決)



熱心に審議を見守る傍聴の方々

市営住宅の入居者の資格について「市内に住所又は勤務場所を有する者であること」とする条件を撤廃することに伴い、条例を改めようとするものです。

◎別府市消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例の一部改正について

(原案可決)

消防団員等公務災害補償等責任共済等に関する法律施行令の一部を改正する政令により、別府市消防団員に係る退職報償金の額を改定しようとするものです。

◎別府市消防団員等公務災害補償条例の一部改正について

(原案可決)

非常勤消防団員等に係る損害補償の基準を定める政令の一部を改正する政令により、補償基礎額の改定をしようとするものです。

## その他の

◎動産の取得について

(原案可決)

ごみの収集等に資するために、塵芥収集車を買入れようとするものです。

◎別府市湯山コミュニティセンター

の長期かつ独占的な利用について

(原案可決)

別府市湯山コミュニティセンターを十文字原演習場周辺西部地区整備対策協議会に長期かつ独占的な利用をさせようとするものです。

◎市長専決処分について

(別府市税条例の一部を改正する条例)

条例)

(原案可決)

地方税法等の一部を改正する法律の規定により、個人住民税における個人の土地等の譲渡に係る長期譲渡所得の課税の特例等の適用期間の延長、株式等譲渡益課税の申告分離課税への一本化を二年間延期、被災住宅用地に係る固定資産税の特例措置

## 人事

次の人が、収入役及び監査委員ならびに教育委員会委員に全会一致で同意されました。

○収入役の選任について

首藤 廣行氏 (新任)

(経歴)

昭和37年4月 別府市採用  
平成5年4月 観光課長  
平成8年4月 温泉課長  
平成10年4月 福祉事務所長  
平成11年7月 観光経済部長

○監査委員の選任について

安東 昭次氏 (新任)

(経歴)

昭和33年12月 別府市採用  
昭和63年4月 水道局工務課長  
平成2年4月 土木課長  
平成7年7月 建設部長  
平成10年3月 別府市退職

○教育委員会委員の任命について

藤本竹次郎氏 (再任)

明石 光伸氏 (新任)

の創設等を行うため、条例を改正しようとするものです。

この他、市長専決処分五件についても、原案のとおり承認されました。

◎和解及び損害賠償の額の決定について

(原案可決)

市道上の樹木が倒れたことによる普通自動車損傷事故について、和解契約を締結し、損害賠償の額を定めようとするものです。

◎公有水面埋立てに関する意見について

(原案可決)

大分県の出願に係る公有水面埋立てについて、大分県知事に異議のない旨答申しようとするものです。

◎公有水面埋立てに関する意見について

(原案可決)

別府市の出願に係る公有水面埋立てについて、大分県知事に異議のない旨答申しようとするものです。

この他、最終日に別府市土地開発公社の経営状況説明書類や財団法人別府市総合振興センターの経営状況説明書類の提出など九件の報告がなされました。

# 案 疑 議 質

議案質疑は、執行部が提出した予算や条例などの議案に対し質疑を行います。

六月十三日に四名の議員が行いましたが、そのうち、主な質疑内容を掲載します。

## 総合体育館建設に要する経費について

**問** 総合体育館建設に要する経費今年度分十億三千七百万円についていよいよ、設計事務所も決定をされ市の念願であるスポーツ観光も兼ね備えた、すばらしい体育館建設ということが、その着工の緒につこうとしているが、総事業費が約四十五億円、工期は二十九月にもおよぶ、この体育館については建設業界、いろいろな関係団体、特に市内業者にとつては、大変関心を持ち、また期待をしているが、地元業者が潤うような、発注の仕方を行うべきであると思うが、基本的な考え方について伺いたい。

**答** この総合体育館の工事について

は、近年にない大きな工事であり関心度、注目度のきわめて高い工事であるので、より公平、公正を期するために、遺漏のないよう慎重に対応すべく研究をしている。

発注については、土木工事、建築工事、電気工事、空調、給排水などを分離発注するように考えている。

地元業者を最優先に考えており、技術力、資本や資材の問題もあるが、最終的には、よりよい体育館を作っていただくのが願いであり、最低の価格で最高のものを作るよう努力をしている。

**問** いよいよ建設工事が始まろうとしているが、地元住民に対し、四月と五月に説明会を開催していただきたいが、地元住民全体では建設計画について内容を知らないという方がたくさんいる。体育館について、より分かりやすい文書を配布してはいか

が。

**答** 建設に伴う説明会は、昨年の暮れから地元、小学校のPTAの方々を含めて七回ほど行っている。

また、市報にも掲載しておりますし、説明会での質問の内容等は、工事中の安全性や騒音、通学路の確保というような問題であったので、これにつきましては内部で検討して善処したいと考えている。

## 松原公園整備に要する経費の追加額について

**問** この経費は当初予算で五千万円計上されていたが、今回補正予算で五千万円の追加額が計上されている、この理由について説明願いたい。

**答** 当初は平成十三年度で五千万円、平成十四年度で五千万円の経費により、二力年で整備をおこなうよう事業計画をしておりましたが、国庫補助金の内示で平成十四年度分を前倒しにより補助金が増額されるように決定されたので、平成十三年度の一力年で整備を行うように決定した。

**問** 総額で一億円も投入する公園整備ということだから、しっかりとした概念というものが必要である。どのような公園を目指しリニューアル

しようとしているのか。

**答** 松原公園は三七〇〇平方メートルの広さがあり、昭和二十九年に開設され、昭和五十七年に現在の公園の形態になった。現在、西側と北側の出入口に段差があり身体障害者や高齢者到大変不便をかけているのが現状です。池などがかなり古く汚れており、トイレも同様である。

整備の基本的な考え方は子供や高齢者、身体障害者の利用しやすい、バリアフリーを取り入れた、また多目的に利用できる公園整備を行いたいと考えている。また、地元の意見も参考にしながら南部地区の活性化に寄与できる公園にしたい。



全面的に整備される松原公園

# 一般質問

一般質問は、市の行政全般にわたる事務の執行状況や将来に対する方針などを質問するものです。

六月十四日から十八日までの三日間、

二十三名の議員が市当局の理解をた

だしました。

主な内容は次のとおりです。

|       |       |
|-------|-------|
| 猿渡 久子 | 吉富英三郎 |
| 黒木愛一郎 | 平野 文活 |
| 松川 峰生 | 池田 康雄 |
| 野口 哲男 | 野田 紀子 |
| 堀本 博行 | 田中 祐二 |
| 高橋美智子 | 後藤 健介 |
| 山本 一成 | 泉 武弘  |
| 河野 数則 | 岩男 三男 |
| 原 克実  | 江藤 勝彦 |
| 内田 有彦 | 浜野 弘  |
| 伊藤 敏幸 | 朝倉 齊  |
| 村田 政弘 | (議席順) |

## 行政改革の推進について

**問** 給食調理業務の民間委託について、行財政改革の一環として退職者不補充の手法により、現在の経費の半額に削減できる民間委託を。

**答** 現行の制度を基本に今後選択肢の一つとして検討いたしたい。

**問** おいしい水おいしい海の再生のため、小鹿山一帯の自然林の保護伐採禁止条例制定を。

**答** 今後各方面から研究していきたい。

## 各種審議会や協議会について

**問** 各種審議会や協議会の委員を一人の方が複数の委員をされている状況が見受けられる(多い人は二十人も兼任している)是正すべきと思う。

**答** 現在は委員の選出は各課がそれぞれ対応しているが、これからは市全体の各種委員の登録管理する部署が必要かと思うので、全体のバランスを考えながら検討いたしたい。

## 振興センター職員給与について

**問** 別府市総合振興センターの職員

給与は。

**答** 年収(総支給額の合計)

|            |    |
|------------|----|
| 二〇〇万〇三〇〇万円 | 一名 |
| 三〇〇万〇四〇〇万円 | 三名 |
| 四〇〇万〇五〇〇万円 | 三名 |
| 五〇〇万〇六〇〇万円 | 四名 |
| 六〇〇万〇七〇〇万円 | 八名 |
| 七〇〇万〇八〇〇万円 | 九名 |

## 杉乃井ホテルの支援策について

**問** いよいよ民事再生法による杉乃井ホテルの民事再生手続きの開始決定がなされたが、行政として支援することは考えているか?

**答** 現時点では杉乃井ホテルからの具体的な話はないが、今後の別府観光にとっても杉乃井ホテルの灯は消してはならない。推移を見守りながら、必要に応じて最大限努力いたしたい。

## サッカー誘致 中心市街地活性化

**問** ワールドカップサッカーキャンプについて、商工会議所が中心になり民間の期成同盟会が誘致活動を行っているが、民間での活動には限界があるのでハード・ソフト両面にて行政の支援をお願いいたしたい。

中心市街地活性化について、会議所に推進委員会を設置し検討を重ねているが、早くTMOの立ち上げを図る様情報提供・TMOの設立に行政として支援をお願いいたしたい。

## 青山中学校体育館の建て替えを

**問** 青山中学校の体育館は昭和三十六年築で老朽化し狭い。部活動にも支障があり建替えの時期にきている。

**答** 校舎等も含め総合的に検討する。

**問** 西・青山・野口・北小学校の統合の見通しは?正しい情報を知らせ住民合意で行うべき。南小の跡地活用も住民の要望を聴いて住民合意で。

**答** 今後の統合の組み合わせや時期はまだ決めていない。南・浜脇の統合の進捗状況、その後の児童数の推移や通学路を見ながら検討する。

## 学校の制服等に 価格差

**問** 別府市内の中学校での制服等や小学校の体操服に価格差があるのは何故か。また販売店の指定は、本来同じような品物を安く購入できるように保護者の便宜を図ることが目的のはずでは?

**答** 各校において保護者の声を聞く場を設け、それを業者に伝えるよう

校長会を通じて指導する。保護者の負担を軽減し、安くて良い物を選定するよう重ねて指導する。

## 学校評議員制度の新設について

問 本年四月一日から発足した「公立学校長への民間からの登用」「職員会議の改革」「学校評議員制度の新設」の実施状況はどうか。

答 ご質問の三点について学校教育法施行規則改正の趣旨を具体化するため学校長会等と協議を重ねながら別府市学校管理規則を改正し、実施要綱等を策定し四月一日より実施した。昨年の議会でご提言いただきました諸点を十分具現化するように留意させていただいた。

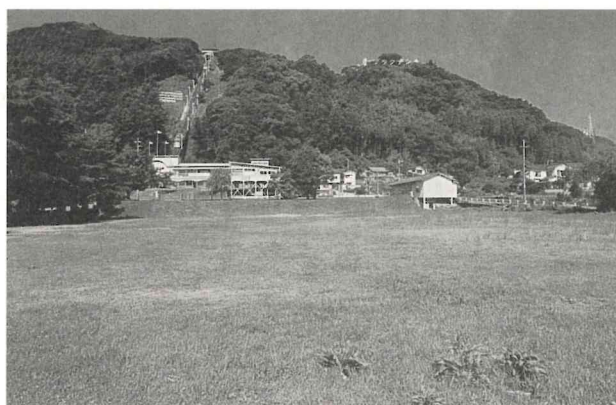
## ブックスタート運動を提案

問 乳幼児に絵本や本を読み聞かせ両親と子供の絆を深めるブックスタート運動は、一九九二年英国のバーミンガムで始まり現在では英国全土で行われている。この楽しい本の時間を持つ運動に、別府市も誕生祝品に絵本や本を贈り健全な家庭と青少年の育成に取り組んで欲しい。

答 幼児期の本の読み聞かせは大事なことであり、早い時期の実施に向

けて検討したい。

## 温泉プール跡地に



現在の温泉プール跡地

問 温泉プールがなくなつて五年間跡地の利用は現在どの様になっているのか。

答 ビーコンプラザの臨時駐車場等として使用している。

問 それでは町民グラウンドとして、利用できないのか。

答 一時使用できる方向で検討する。

問 美術館や複合施設など民間活力を利用して再開発を行い、人口が増え活性化できる方向で検討していただきたい。

## 市営住宅の入居条件について

問 今回の条例改正で市外の人でも入居が出来る様になった事は評価出来るが、連帯保証人二名は市内居住者と定めているのを、市外から応募して当選した人のために、市外の人

も保証人になれる様にしてはどうか。

答 市内居住が原則だが、市外の当選者は市内に保証人がいないことも考えられる為、連帯保証人取扱要領を作つて弾力的に対応したい。

## フラワーフェスティバルについて

問 平成十五年に大分県で開催される全国都市緑化フェアには、全国より百万人のお客様が見えられるそうだが、開催までは後二年しかない。そのお客様をどのように別府に呼び込むか、別府市の協賛会場はどうするのか、お聞かせ願いたい。

答 今後大分県・各種関係団体と協議し、早急に検討組織を設置し対処したい。

## 扇山ゴルフ場の運営について

問 別府扇山ゴルフ場は開設以来三十七年が経過し、最近は利用客数が

大きく落ち込んでいるようだが、その要因はグリーンが傷んでいるからではないだろうか。グリーンキーパー等を置いて管理を徹底した方がいいのではないか。

答 利用客数の落ち込みは十分認識している。また管理をしてる職員をグリーンキーパーとして教育し、施設管理をより徹底したい。

## 骨粗しょう症への対策について

問 高齢者の「寝たきり」の要因に骨粗しょう症による骨折が脳卒中、老衰に次いで三番目に高くなつており、現在日本で患者は五百万人、骨量不足を含めると一千万人とも言われている。四十歳以上の検診に取り入れ早急に対応すべきと思うが、市としてはどのような対策を考えているのか。

答 必要性は十分に認識している。早期に諸問題をクリアし、検査項目に取り入れるよう前向きに検討する。

## 介護保険料利用料を減免すべき

問 介護保険実施後の市の評価は。答 概ね、順調に運営されている。

問 一年間順調とは思えない。実際は施設入所者が退所させられた例も

ある。特別養護老人ホームの入所は三年待ち。保険料は十月から二倍になる。利用料が高くて介護サービスを受けたくても受けられない。高齢者の声と生活実態から見ても、低所得者の保険料と利用料の減免制度を、市がつくるべき。

## 水道料金値下げのための提案

**問** 水道会計は毎年六億円以上の純利益があり、四力年計画も今年で完了する。第一に水漏れ防止などで経営効率を高める。第二に事業計画を見直し、年間の建設改良費を七億円以下に抑える。第三に開発負担金制度の導入や一般会計からの財源措置を検討する。こうすれば値下げできるのではないか。

**答** 平成十三年以降も必要な事業計画があり、市民に安定した給水を行うため慎重に検討したが、当面直ちに料金改定し料金を下げる必要はないと判断した。

## 春木苑の今後の取り扱い

**問** 築後三十年以上を経過し施設の老朽化も目立つ。又周辺の宅地化も進み住民に迷惑をかけることも考えられるので、移転も含めた施設の改

善計画はあるか？

**答** 別府の地理的性格上、生し尿処理施設はなくてはならないと考えている。地域住民には大変感謝しているし、今後は移転も視野に入れながら最善の努力をしていきたい。

## 障害者の身体



身体障害者福祉センターでの講習の様子

**問** 視覚障害者を対象に身体障害者

福祉センターで講座が行われているが、今後も社会復帰のため続けていくこと。車イス等の障害者が受講できる会場を増やすようにすること。

**答** 視覚障害者及び重度身体障害者に対するフオローは、センターでの自主講座で対応していきたい。車イ

ス等の障害者は、サザンクロス・身体障害者福祉センターで受講しているが、今後障害者施設等も受講会場として検討したい。

## 浜田温泉新築と 週休二日の対応

**問** 浜田温泉の改修が困難ならばせめて木造での新築が次善の策で、鉄筋コンクリートでの建築は避けるべきとの報告をどうして無視するのか。

**答** 地域住民の要望もあり、予定通りコンクリート造りで外側を木で覆う工法を用いて、和風にいたします。

**問** 来年三月時点で児童・生徒や保護者に各公民館やグラウンドで実施予定の講座や教室の一覧表が配布出来るような取り組みを急いで欲しい。

## 浜田温泉建て 替えについて

**問** 3月議会に浜田温泉耐久度測定調査研究に関する最終報告書は鉄筋コンクリート造りとして新築することとは種々問題点があるため極力避けるべきであるのに、なぜ温泉文化都市として、まちづくりのためにも温泉文化財として価値のある本物の木造にしないのか。

**答** 種々の問題点は技術的にクリアできるし、地元からの要望もあり、

外観は木を多く使用し和風にする。

## 堀田温泉と住民 訴訟について

**問** 当該市が市民より訴訟されるなどあつてはならないことと思われる。

マスコミ等によると地域住民の入湯権保証を対象としているが、これは地域住民の慣行であり新堀田温泉の入湯は当然保証すべきと思う。早急に地元と協議し円満な解決を図るべきではないか。

**答** 自治会を通じて協議し、検討したい。

## 別府市の観光は 大丈夫か？

**問** 別府市の観光行政は今のままでよいのか、井上市長は日本一の応接間を目指すと言うが、昭和四十年代、五十年代、六十年代、更にバブル以後別府の旅館ホテルの倒産廃業が後を絶たない。この様な状況では先行きが淋しいし、別府観光の将来が淋しい。観光の目玉を提案しないと別府の再生は如何か。

また、水道料金の値下げ話が出ているが当局の検討の結果はどうか？

## 全国市議会議長会より 永年功労表彰

去る五月二十二日開催の全国市議会議長会第七十七回定期総会において、永年にわたり市政の振興に貢献された功績により、本市議会から、四名が議員在職十年以上の永年勤続として表彰されました。

六月定例会の初日に、本会議場で議長から表彰状の伝達式が行われ、別府市より、記念品が各議員に贈呈されました。



写真の左より 井上市長、山本一成議員、佐藤博章副議長  
富田公人議員、井田逸朗議員、三ヶ尻正友議長

## 人 事

6月22日の本会議において、次の議員が選任されました。

### ○農業委員会委員

後藤 健介議員 原 克実議員  
内田 有彦議員 矢野 彰議員

### ○別杵速見地域広域市町村圏事務組合 議會議員

|         |         |
|---------|---------|
| 平野 文活議員 | 松川 峰生議員 |
| 野口 哲男議員 | 田中 祐二議員 |
| 高橋美智子議員 | 後藤 健介議員 |
| 佐藤 博章議員 | 井田 逸朗議員 |
| 三ヶ尻正友議員 | 佐藤 岩男議員 |
| 原 克実議員  | 浜野 弘議員  |
| 首藤 正議員  | 伊藤 敏幸議員 |
| 矢野 彰議員  | 朝倉 斉議員  |

## 虚礼廃止に ご理解ご協力を

公職選挙法に基づき、虚礼廃止の徹底を行っています。

別府市議会ではこの一環として、平成5年より、初盆のお供えには、御霊のご冥福を祈る「追悼あいさつ文」を持参して、お参りすることになっています。

政治家が、暑中見舞い状を出すことやお中元などを贈ったり、お祭りへの寄附をすることは、法律で禁止されています。

また、有権者の皆様が、政治家に勧誘・要求することも法律で禁止されています。

市民の皆様には、趣旨をご理解のうえご協力をお願いいたします。



## 意 見 書

議員より意見書5件が提出され、2件が可決されました。

可決された意見書は直ちに関係機関へ送付されました。

- 温泉療養の公的医療保険適用の早期制度化を求める意見書
- 学校事務職員・栄養職員の人件費半額国庫負担制度を堅持し、義務教育費国庫負担制度の見直し反対に関する意見書

## 傍聴のご案内

◆本会議はどなたでも傍聴できます。

◆お気軽に議会棟四階へお越し下さい。

◆傍聴席は八十席あり、車椅子席も七台用意されています。

◆次の定例会は九月上旬に予定しております。

